

館内図 Floor Map

2F

企画展示室

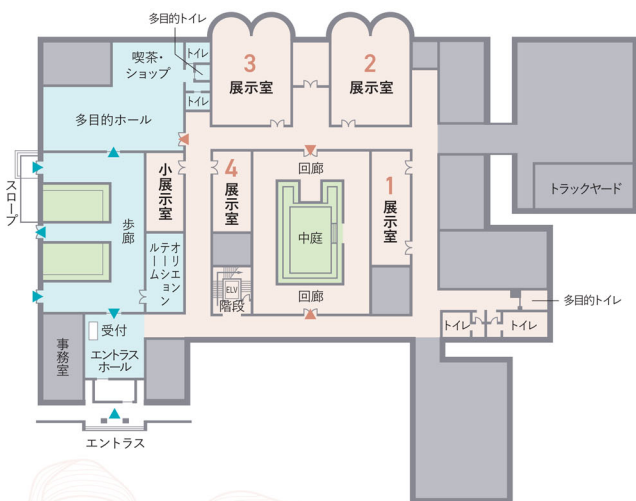
□ 有料エリア



1F

常設展示室

□ 入場無料エリア □ 有料エリア



利用案内 Information

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日、および祝祭日の翌平日

年末年始(12月28日～1月4日)

入館料 一般 520(410)円、大学生・高校生 310(200)円

※()内は20名以上の団体に適用 特別企画展はその都度設定

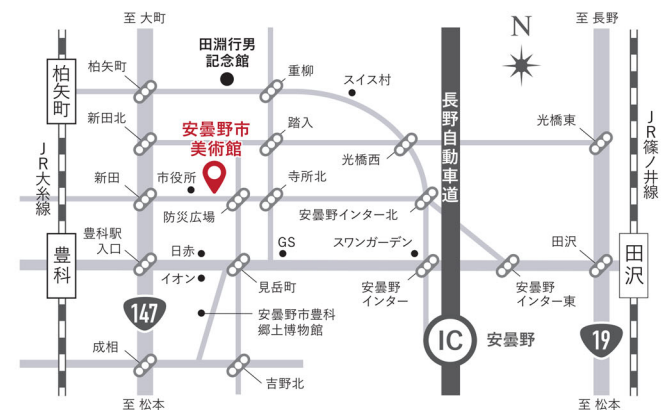
入館料の免除 中学生以下の方、70歳以上の市内在住者
障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名

駐車場 普通車約100台(無料)

入場無料 喫茶&ショップ、エントランスホール、歩廊、バラ園

貸館 多目的ホール、オリエンテーションルーム、
展示室を有料で利用できます。

交通のご案内



電車

JR 大糸線豊科駅から徒歩 10 分
JR 篠ノ井線田沢駅からタクシーで 10 分

車

長野自動車道安曇野 IC から約 5 分
国道 147 号線新田交差点から約 400m
国道 19 号線田沢交差点から約 3 km

安曇野市美術館

Azumino Art Museum

〒399-8205 長野県安曇野市豊科5609-3
TEL.0263-73-5638 FAX.0263-73-6320
<http://www.azumino-museum.com>



変わる美術館
×
変わらない美しさ、

2025.8.30 (Sat)
RENEWAL OPEN



安曇野市美術館

Azumino Art Museum

ようこそ、あらためまして——

Once Again, Welcome — Azumino Art Museum

安曇野市美術館です

2025年4月、安曇野市美術館は、安曇野市制20周年の節目に館名を変更、同年8月に大規模修繕工事を経て、いよいよリニューアルオープンとなりました。

安曇野市の中心部に建つ安曇野市美術館は、西に常念岳をはじめとする北アルプスの名峰を仰ぎ、中世ヨーロッパの修道院風の建物と併設のバラ園が調和した美しい環境で、市民の憩いの場として親しまれています。

1992年に旧豊科町立の豊科近代美術館として開館しましたが、2005年の町村合併により安曇野市が誕生すると、各地域から集約された作品が新たに加われました。これまでと同じように美術の普及に努めると共に、居心地よくお過ごしいただける空間作りを目指して歩み始めます。

01 庭園 Garden

入園無料

美術館に隣接する雑木林の小径を抜けると、そこには約300種600本余りの四季咲きのバラをはじめとする、季節の球根花や多年草花の咲く庭が広がっています。年間を通じて四季折々の散策をお楽しみいただけます。



02 喫茶ロザース Rosace Café

ローズティーや手作りパウンドケーキ等のオリジナルメニューをご用意しております。また、美術館関連の商品の他、バラの花関連の小物も販売しています。当店のみのご利用も可能で、庭園側にスロープ付きの出入り口があります。

営業時間 10:00～16:30 (L.O. 16:15)
営業日 美術館開館日(臨時休業有り)
※店内はセルフサービスです。
※冬季(12月～2月)は土日祝のみ営業



03 収蔵作品 Permanent Collection

収蔵品の数々

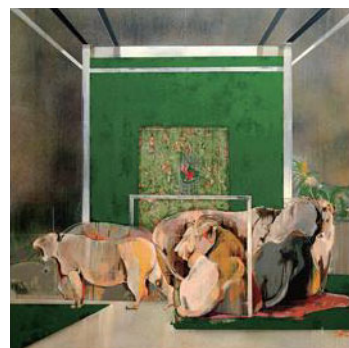
近代以降の安曇野ゆかりの作家を中心として、定期的に作品を入れ替えて展示しています。



小室孝雄《子どもたち》1932年



宮芳平《椿》1914年



奥村光正《ジャングル 一族の挽歌》1971年



隠岐安弘《牛と女》1999年



飯沼一道《地母神》1990年



木村辰彦《静物》1963年



高田博厚《海》1962年

Azumino Art Museum



小林邦《原生林》1972年